

2022 年5月期 第2四半期決算短信[日本基準](非連結)

2021年12月24日

上 場 会 社 名 三益半導体工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 8155

URL https://www.mimasu.co.jp/

表 者 (役職名) 代表取締役社長

細谷 信明 (氏名)

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部担当

(氏名) 八髙 達郎

(TEL) 027-372-2011

四半期報告書提出予定日

2022年1月14日

配当支払開始予定日 2022年2月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 :無

(百万円未満切捨て)

1. 2022 年5月期第2四半期の業績(2021 年6月1日~2021 年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022 年5月期第2四半期	34,725	_	4,119	28.3	4,131	30.5	2,815	30.3
2021 年5月期第2四半期	43,096	△8.7	3,210	1.7	3,166	5.2	2,160	4.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円 銭
2022 年5月期第2四半期	87.65	_
2021 年5月期第2四半期	67.26	_

⁽注)「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第 29 号 2020 年3月 31 日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、 2022 年5月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。なお、当該会計基準 等の適用により大きな影響の生じる売上高は、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純 資 産	自己資本比率	
2022 年5月期第2四半期 2021 年5月期	百万円 96,497 94,135	百万円 68,939 66,680	% 71.4 70.8	

(参考)自己資本

2022 年5月期第2四半期 68,939 百万円

2021 年5月期 66,680 百万円

2. 配当の状況

10-10-77									
		年間配当金							
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期 末							
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭				
2021 年5月期	_	16.00	_	17.00	33.00				
2022 年5月期	_	19.00							
2022 年5月期(予想)			1	19.00	38.00				

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無

3. 2022 年5月期の業績予想(2021 年6月1日~2022 年5月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売」	- 高	営業	利益	経常	利益	当期紅	抱利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	73,000	_	7,300	20.0	7,300	21.1	5,000	21.0	155.64

⁽注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

^{※「}収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、2022 年5月期の業績予想に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。なお、当該会計基準等の適 用により大きな影響の生じる売上高は、対前期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ① ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、四半期決算短信【添付資料】8~9ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (4) 四半期財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)及び(会計上の見積りの変更)」をご覧下さい。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2022 年5月期2Q	35,497,183 株	2021 年5月期	35,497,183 株
2022 年5月期2Q	3,372,509 株	2021 年5月期	3,372,221 株
2022 年5月期2Q	32,124,798 株	2021 年5月期2Q	32,125,686 株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する前提に基づいたものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
(1) 経営成績に関する説明 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
(2) 財政状態に関する説明 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
2.	四半期財務諸表及び主な注記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
(1) 四半期貸借対照表 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	4
(2)四半期損益計算書 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	6
(3)四半期キャッシュ・フロー計算書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
(4)四半期財務諸表に関する注記事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
	(継続企業の前提に関する注記) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
	(会計方針の変更) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
	(会計上の見積りの変更)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	(セグメント情報)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、2022年5月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。なお、当該会計基準等の適用により大きな影響の生じる売上高については、前年同期比較(%)を記載しておりません。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、引き続き新型コロナウイルス感染症による影響が見られたものの、各種経済政策の効果や海外経済の改善などがあり、全体としては回復基調が継続いたしました。

当社の主要なユーザーである半導体関連各社の設備投資には活発な動きが見られました。また、半導体 シリコンウエハーの生産は、旺盛な半導体デバイス需要に牽引され高水準で推移いたしました。

このような経営環境の中で当社は、最先端加工技術の推進と低コスト化の両立を図るとともに、自社開発製品の拡販を積極的に進めるなど、総力を挙げて業績の向上に取り組みました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は347億2千5百万円となり、営業利益は41億1千9百万円 (前年同四半期比28.3%増)、経常利益は41億3千1百万円(同30.5%増)、四半期純利益は28億1千5 百万円(同30.3%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。なお、売上高及び利益には、セグメント間の内 部取引に係る金額が含まれております。

半導体事業部

当事業部におきましては、300mmウエハー(再生ウエハーを含む)を中心に生産は好調に推移いたしました。そうした中で、更なる品質の向上と原価低減を推進いたしました。

この結果、当事業部の売上高は231億2千5百万円、セグメント利益(営業利益)は34億5千3百万円 (前年同四半期比35.3%増)となりました。

産商事業部

当事業部は自社開発製品及びその他の取扱商品の拡販活動に積極的に取り組みました。

しかしながら、その他の取扱商品において収益認識会計基準等の適用による売上高の減少もあり、当事業部の売上高は118億9千2百万円、セグメント利益(営業利益)は4億9千4百万円(前年同四半期比8.1%減)となりました。

エンジニアリング事業部

当事業部は開発部門としての役割に特化し、自社製品の開発を積極的に行い、産商事業部を通じて販売いたしました。

また、半導体事業部で使用する装置の開発や設計・製作にも意欲的に取り組みました。

この結果、当事業部の売上高は24億4千2百万円、セグメント利益(営業利益)は3億7百万円(前年同四半期比11.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における総資産は、売上債権の増加等により、前事業年度末と比較して23億6千2百万円増加し、964億9千7百万円となりました。一方、負債合計は仕入債務の増加等により1億3百万円増加し、275億5千7百万円となりました。純資産合計は利益剰余金の増加22億5千5百万円等により、689億3千9百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は194億4千6百万円となり、前事業年度末に比べ23億2千4百万円の増加となりました。営業活動の結果得られた資金は53億7千9百万円となりました。これは売上債権の増加45億5百万円等による資金の減少があったものの、税引前四半期純利益40億8千6百万円、減価償却費65億8千8百万円等により資金が増加したことによるものです。投資活動の結果使用した資金は25億9百万円となりました。これは、有形固定資産の取得による支出24億2千4百万円等があったことによるものです。財務活動の結果使用した資金は5億4千6百万円となりました。これは配当金の支払5億4千5百万円等があったことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2021年9月24日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

資産の部 (2021年5月31日) (2021年1月30日) 流動資産 23,121 25,444 受取手形及び売掛金 24,209 28,691 商品及び製品 774 900 仕掛品 1,465 1,034 原材料及び貯蔵品 2,623 2,722 その他 499 1,267 貸倒引当金 △22 △4 連物で連合計 53,081 60,056 固定資産 7 7 本機械及び装置(純額) 22,593 20,517 機械及び装置(純額) 8,782 7,772 その他(純額) 6,725 5,031 有形固定資産(純額) 8,782 7,772 その他(純額) 6,725 5,031 有形固定資産合計 38,100 33,322 投資その他の資産 2,017 2,281 貸倒引当金 人の 公 投資その他の資産合計 2,017 2,281 支債での部 2,016 2,281 支債・の部 2,017 2,281 支債・の部 2,017 2,281 支債・の部 2,017 2,281 <th></th> <th>24</th> <th>(単位:百万円)</th>		24	(単位:百万円)	
現金及び預金 23, 121 25, 446 受取手形及び売掛金 24, 209 28, 691 774 900 774 900 774 900 774 900 774 900 774 900 774 900 774 900 774 900 774 900 774 775 7		前事業年度 (2021年5月31日)		
現金及び預金 23, 121 25, 446 受取手形及び売掛金 24, 209 28, 691 商品及び製品 774 901 仕掛品 1, 405 1, 033 原材料及び貯蔵品 2, 623 2, 720 その他 949 1, 267 貸削引金 2, 2 2.4 減齢資産合計 53, 081 60, 085 固定資産 4 7, 772 その他(純額) 8, 782 7, 772 その他(純額) 6, 725 5, 031 有形固定資産合計 38, 100 33, 322 無形固定資産合計 936 837 投資その他の資産 2, 017 2, 281 貸倒引当金 △0 △0 投資その他の資産合計 2, 016 2, 281 園定資産合計 41, 054 36, 441 資産合計 94, 135 96, 497 負債の部 1, 472 1, 676 財当金 18, 266 19, 948 未払法人税等 1, 472 1, 676 引当金 1, 55 113 その他 6, 695 5, 03 流動負債合計 26, 590 26, 770 固定負債 26, 590 26, 770 日本付付 165 166 日本付付 698 621 大型 1, 676 1, 676	資産の部			
受収手形及び売掛金 24,209 28,691 商品及び製品 774 900 仕掛品 1,405 1,034 原材料及び貯蔵品 2,623 2,722 その他 949 1,267 貸倒引当金 △2 △2 流動資産合計 53,081 60.056 固定資産 76 70 建物(純額) 22,593 20,517 機械及び装置(純額) 8,782 7,772 その他(純額) 6,725 5,031 有形固定資産合計 38,100 33,322 無形固定資産合計 2,017 2,281 貸倒引当金 △0 △0 投資その他の資産 2,017 2,281 固定資産合計 41,054 36,441 資債の部 36,491 36,491 資債の部 1,472 1,676 引当金 15 115 その他 6,695 5,030 流動負債合計 26,590 26,770 固定負債 26,590 26,770 固定負債 165 165 日本の他 6,695 5,030 大力に表したの他 6,695 5,0	流動資産			
商品及び製品 774 901 仕掛品 1,405 1,03 原材料及び貯蔵品 2,623 2,720 その他 949 1,263 貸倒引当金 △2 △2 流動資産合計 53,081 60.056 固定資産 76 70 建物(純額) 22,593 20,517 その他(純額) 6,725 5.031 有形固定資産合計 38,100 33,322 投資その他の資産 2,017 2,281 貨倒引当金 △0 △0 投資その他の資産合計 2,016 2,281 固定資産合計 41,054 36,441 資産合計 94,135 96,497 負債の部 3 1,472 1,676 京航負債 1,472 1,676 引当金 15 116 その他 6,695 5,030 流動負債合計 26,590 26,776 固定負債 1,472 1,676 退職給付引当金 6,985 5,030 流動負債合計 6,98 621 2その他 6,98 621 2をの他 6,98 621 2をの他 6,98 621 その他 6,98 621 2をの他 6,98 621 2をの他 6,98	現金及び預金	23, 121	25, 446	
仕掛品 1,405 1,034 原材料及び貯蔵品 2,623 2,727 その他 949 1,267 貸倒引当金 53,081 60,056 固定資産 有形固定資産 建物(純額) 22,593 20,517 機械及び装置(純額) 8,782 7,772 その他(純額) 6,725 5,031 有形固定資産合計 38,100 33,322 無形固定資産合計 936 837 投資その他の資産 2,017 2,281 貸倒引当金 △0 △0 投資その他の資産合計 1,016 2,281 園定資産合計 94,135 96,497 負債の部 流動負債 求払手形及び買掛金 18,266 19,948 未払法人税等 1,472 1,676 引当金 155 115 その他 6,695 5,030 流動負債合計 26,590 26,770 固定負債 186 62 その他 165 166 退職給付引当金 698 621 その他 165 165 国定負債合計 698 621 その他 165 165 国職給付引当金 698 621 その他 165 165 日本 698 621	受取手形及び売掛金	24, 209	28, 691	
原材料及び貯蔵品 2,623 2,720 その他 949 1,267 貸倒引当金 △2 △2 流動資産合計 53,081 60,056 固定資産 878 7,772 建物(純額) 22,593 20,517 機械及び装置(純額) 8,782 7,772 その他(純額) 6,725 5,031 有形固定資産合計 38,100 33,322 無形固定資産合計 936 837 投資その他の資産 2,017 2,281 貸倒引当金 △0 △0 投資その他の資産合計 2,016 2,281 固定資産合計 94,135 96,497 負債の部 2,281 1,472 1,676 引当金 1,55 113 その他 6,695 5,030 流動負債合計 26,590 26,777 固定負債 1,676 6,695 5,030 企業財産付別当金 6,695 6,035 6,035 企業財産付別当金 6,695 6,035 6,035 企業財産付別 2,017 2,017 2,017	商品及び製品	774	901	
その他 貸倒引当金 949 1, 267 貸倒引当金 △2 △4 流動資産合計 53, 081 60, 056 固定資産 8 7 運物(純額) 22, 593 20, 517 機械及び装置(純額) 8, 782 7, 77 その他(純額) 6, 725 5, 031 有形固定資産合計 38, 100 33, 322 無形固定資産合計 2, 017 2, 281 投資子の他の資産 2, 017 2, 281 資向引当金 △0 △0 投資その他の資産合計 41, 054 36, 441 資産合計 41, 054 36, 441 資産合計 94, 135 96, 497 負債の部 2 201 2 201 流動負債 1, 472 1, 676 313 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 6 9 6 7 7 6 6 6 6 6 6 6 7 7 2 2 8 6 2 2 8 6 2 2 8 6 2 2	仕掛品	1, 405	1,034	
貸倒引当金 公2 公名 流動資産合計 53,081 60,056 固定資産 建物(純額) 22,593 20,517 機械及び装置(純額) 8,782 7,77 その他(純額) 6,725 5,031 有形固定資産合計 38,100 33,322 無形固定資産 936 837 投資その他の資産 2,017 2,281 貸倒引当金 △0 △0 人位 投資その他の資産合計 1,054 36,441 資産合計 41,054 36,441 36,441 資産合計 41,054 36,441 36,441 資産合計 41,054 36,441 36,44	原材料及び貯蔵品	2, 623	2,720	
流動資産合計 53,081 60,056 固定資産 有形固定資産 22,593 20,517 建物 (純額) 8,782 7,772 その他 (純額) 6,725 5,031 有形固定資産合計 38,100 33,322 無形固定資産 936 837 投資その他の資産 2,017 2,281 貸倒引当金 △0 △0 投資その他の資産合計 2,016 2,281 固定資産合計 41,054 36,441 資産合計 94,135 96,497 負債の部 流動負債 1,472 1,676 引当金 1,52 1,676 引当金 1,55 113 その他 6,695 5,030 流動負債合計 26,590 26,770 固定負債 退職給付引当金 698 621 退職給付引当金 698 621 その他 165 165 退職給付引当金 698 621 その他 165 165 退職給付引当金 698 621 その他 165 165 退職給付引当金 698 621 企の他 165 165 退職給付引当金 698 621 企の他 165 165 出版 165 <	その他	949	1, 267	
固定資産	貸倒引当金		△4	
有形固定資産 建物 (純額) 22,593 20,517 機械及び装置 (純額) 8,782 7,772 その他 (純額) 6,725 5,031 有形固定資産合計 38,100 33,322 無形固定資産 936 837 投資その他の資産 2,017 2,281 貸倒引当金 △0 △位 投資その他の資産合計 2,016 2,281 固定資産合計 41,054 36,441 資産合計 94,135 96,497 負債の部 ※動負債 1,472 1,676 引当金 15 113 その他 引当金 1,472 1,676 引当金 1,472 1,676 引当金 6,695 5,036 流動負債合計 26,590 26,776 固定負債 退職給付引当金 698 621 退職給付引当金 698 621 その他 165 165 165 固定負債合計 864 787	流動資産合計	53, 081	60,056	
建物 (純額) 22,593 20,517 機械及び装置 (純額) 8,782 7,772 その他 (純額) 6,725 5,031 有形固定資産合計 38,100 33,322 無形固定資産 936 837 投資その他の資産 2,017 2,281 貸倒引当金 △0 △0 投資その他の資産合計 2,016 2,281 固定資産合計 41,054 36,441 資産合計 94,135 96,497 負債の部 1,472 1,676 引当金 1,472 1,676 引当金 1,55 113 その他 6,695 5,030 流動負債合計 26,590 26,770 固定負債 退職給付引当金 698 621 その他 165 165 退職給付引当金 698 621 その他 165 165 固定負債合計 864 787	固定資産			
機械及び装置(純額) 8,782 7,772 その他(純額) 6,725 5,031 有形固定資産合計 38,100 33,322 無形固定資産 936 837 投資その他の資産 2,017 2,281 貸倒引当金 △0 △0 投資その他の資産合計 2,016 2,281 固定資産合計 41,054 36,441 資産合計 94,135 96,497 負債の部 2,426 19,948 未払法人税等 1,472 1,676 引当金 155 115 その他 6,695 5,030 流動負債合計 26,590 26,770 固定負債 26,590 26,770 固定負債 26 698 621 その他 165 165 日定負債合計 864 787	有形固定資産			
機械及び装置(純額) 8,782 7,772 その他(純額) 6,725 5,031 有形固定資産合計 38,100 33,322 無形固定資産 936 837 投資その他の資産 2,017 2,281 貸倒引当金 △0 △0 投資その他の資産合計 2,016 2,281 固定資産合計 41,054 36,441 資産合計 94,135 96,497 負債の部 ** ** 流動負債 ** 1,472 1,676 引当金 155 115 その他 6,695 5,030 流動負債合計 26,590 26,770 固定負債 退職給付引当金 698 621 その他 165 165 日定負債 26,590 26,770 固定負債 698 621 日定負債合計 864 787	建物(純額)	22, 593	20, 517	
有形固定資産合計 38,100 33,322 無形固定資産 936 837 投資その他の資産 2,017 2,281 貸倒引当金 △0 △0 投資その他の資産合計 2,016 2,281 固定資産合計 41,054 36,441 資産合計 94,135 96,497 負債の部 36,266 19,948 未払法人税等 1,472 1,676 引当金 155 113 その他 6,695 5,030 流動負債合計 26,590 26,770 固定負債 退職給付引当金 698 621 その他 165 165 財産負債合計 864 787	機械及び装置(純額)	8, 782	7, 772	
無形固定資産 投資その他の資産 その他 2,017 2,281 貸倒引当金 △ 2,016 2,281 固定資産合計 36,441 資産合計 94,135 96,497 負債の部 流動負債 支払手形及び買掛金 末払法人税等 1,472 引当金 その他 6,695 たの他 流動負債合計 26,590 26,770 固定負債 退職給付引当金 その他 目65 698 621 その他 自668 その他 自67 698 621 621 622 624 6364 637 637	その他(純額)	6, 725	5, 031	
無形固定資産 投資その他の資産 その他 2,017 2,281 貸倒引当金 △ 0 投資その他の資産合計 2,016 2,281 固定資産合計 41,054 36,441 資産合計 94,135 96,497 負債の部 流動負債 支払手形及び買掛金 未払法人税等 1,472 引当金 未払法人税等 1,472 引き金 たの他 6,695 流動負債合計 26,590 26,770 固定負債 退職給付引当金 その他 165 698 621 その他 165 166 固定負債合計 864	有形固定資産合計	38, 100	33, 322	
その他 貸倒引当金 投資その他の資産合計2,017 △0 △0 人の 人の 	無形固定資産	936	837	
貸倒引当金 △0 △0 投資その他の資産合計 2,016 2,281 固定資産合計 41,054 36,441 資産合計 94,135 96,497 負債の部 *** *** 流動負債 18,266 19,948 未払法人税等 1,472 1,676 引当金 155 113 その他 6,695 5,030 流動負債合計 26,590 26,770 固定負債 698 621 その他 165 165 固定負債合計 864 787	投資その他の資産			
投資その他の資産合計2,0162,281固定資産合計41,05436,441資産合計94,13596,497負債の部******流動負債***18,26619,948未払法人税等1,4721,676引当金155113その他6,6955,030流動負債合計26,59026,770固定負債698621その他165165固定負債合計864787	その他	2,017	2, 281	
固定資産合計41,05436,441資産合計94,13596,497負債の部流動負債大払手形及び買掛金18,26619,948未払法人税等1,4721,676引当金155113その他6,6955,030流動負債合計26,59026,770固定負債698621その他165165固定負債合計864787	貸倒引当金	$\triangle 0$	\triangle (
資産合計94,13596,497負債の部流動負債支払手形及び買掛金18,26619,948未払法人税等1,4721,676引当金155113その他6,6955,030流動負債合計26,59026,770固定負債退職給付引当金698621その他165165固定負債合計864787	投資その他の資産合計	2,016	2, 281	
資産合計94,13596,497負債の部流動負債18,26619,948未払法人税等1,4721,676引当金155113その他6,6955,036流動負債合計26,59026,770固定負債698621その他165165固定負債合計864787	固定資産合計	41,054	36, 441	
負債の部流動負債支払手形及び買掛金18,26619,948未払法人税等1,4721,676引当金155113その他6,6955,030流動負債合計26,59026,770固定負債場職給付引当金698621その他165165固定負債合計864787	資産合計			
流動負債18,26619,948支払手形及び買掛金18,26619,948未払法人税等1,4721,676引当金155113その他6,6955,030流動負債合計26,59026,770固定負債3698621と職給付引当金698621その他165165固定負債合計864787	負債の部		,	
支払手形及び買掛金18,26619,948未払法人税等1,4721,676引当金155113その他6,6955,030流動負債合計26,59026,770固定負債698623その他165165固定負債合計864787	流動負債			
未払法人税等1,4721,676引当金155113その他6,6955,030流動負債合計26,59026,770固定負債698621その他165165固定負債合計864787		18, 266	19, 948	
引当金155113その他6,6955,030流動負債合計26,59026,770固定負債退職給付引当金698621その他165165固定負債合計864787				
その他6,6955,030流動負債合計26,59026,770固定負債退職給付引当金698621その他165165固定負債合計864787	引当金		113	
流動負債合計26,59026,770固定負債698621退職給付引当金698621その他165165固定負債合計864787		6, 695	5, 030	
固定負債698621退職給付引当金698621その他165165固定負債合計864787	流動負債合計			
退職給付引当金698621その他165165固定負債合計864787		<u> </u>	,	
その他165165固定負債合計864787		698	621	
固定負債合計 864 787				
			787	
	負債合計	27, 454	27, 557	

(単位:百万円)

		(中位・ログ11)
	前事業年度 (2021年5月31日)	当第2四半期会計期間 (2021年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	18, 824	18, 824
資本剰余金	18, 778	18, 778
利益剰余金	33, 754	36, 009
自己株式	△4, 770	△4,770
株主資本合計	66, 585	68, 841
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	109	121
繰延ヘッジ損益	$\triangle 14$	$\triangle 22$
評価・換算差額等合計	94	98
純資産合計	66, 680	68, 939
負債純資産合計	94, 135	96, 497

(2) 四半期損益計算書 (第2四半期累計期間)

		(単位:百万円)
	前第2四半期累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2021年6月1日 至 2021年11月30日)
売上高	43, 096	34, 725
売上原価	37, 832	28, 274
売上総利益	5, 263	6, 451
販売費及び一般管理費	2, 053	2, 331
営業利益	3, 210	4, 119
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	7	8
為替差益	-	10
その他	37	22
営業外収益合計	45	42
営業外費用		
支払利息	0	0
固定資産除売却損	75	30
その他	14	0
営業外費用合計	89	30
経常利益	3, 166	4, 131
特別損失		
減損損失	_	45
特別損失合計		45
税引前四半期純利益	3, 166	4, 086
法人税、住民税及び事業税	949	1, 497
法人税等調整額	56	△226
法人税等合計	1,005	1, 270
四半期純利益	2, 160	2, 815

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円) 前第2四半期累計期間 当第2四半期累計期間 (自 2020年6月1日 (自 2021年6月1日 至 2021年11月30日) 至 2020年11月30日) 営業活動によるキャッシュ・フロー 税引前四半期純利益 3, 166 4,086 8,319 6,588 減価償却費 減損損失 45 受取利息及び受取配当金 $\triangle 8$ $\triangle 9$ 支払利息 0 0 為替差損益 (△は益) $\triangle 0$ 1 売上債権の増減額(△は増加) 2,579 $\triangle 4,505$ 棚卸資産の増減額(△は増加) 1, 207 162 仕入債務の増減額(△は減少) $\triangle 3, 130$ 1,682 その他 $\triangle 188$ $\triangle 1,369$ 小計 11,945 6,679 利息及び配当金の受取額 8 9 利息の支払額 $\triangle 0$ $\triangle 0$ 法人税等の支払額 $\triangle 255$ △1,309 営業活動によるキャッシュ・フロー 11,698 5, 379 投資活動によるキャッシュ・フロー 定期預金の預入による支出 $\triangle 6,000$ $\triangle 6,000$ 定期預金の払戻による収入 6,000 6,000 有形固定資産の取得による支出 $\triangle 11,661$ $\triangle 2,424$ 有形固定資産の売却による収入 19 13 無形固定資産の取得による支出 $\triangle 32$ $\triangle 71$ その他 $\triangle 26$ $\triangle 57$ 投資活動によるキャッシュ・フロー △11, 731 △2,509 財務活動によるキャッシュ・フロー 長期借入金の返済による支出 $\triangle 50$ 配当金の支払額 △513 $\triangle 545$ その他 $\triangle 1$ $\triangle 0$ 財務活動によるキャッシュ・フロー △564 $\triangle 546$ 現金及び現金同等物に係る換算差額 $\triangle 1$ 0 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 2,324 $\triangle 598$ 現金及び現金同等物の期首残高 12, 333 17, 121 現金及び現金同等物の四半期末残高 11,734 19, 446

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期会計期間の期首から適用し、約束した財またはサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財またはサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

収益認識会計基準等の適用による主な変更点は以下の通りです。

- ・輸出販売については、主に船積日に収益を認識しておりましたが、インコタームズ等で定められた貿易条件に基づき、リスク負担が顧客に移転した時点で収益を認識する方法に変更しております。
- ・代理人として行われる取引については、従来は顧客から受け取る対価の総額を収益として認識 しておりましたが、純額で収益を認識する方法に変更しております。
- ・一時点で収益を認識しておりました一部の売上については、履行義務を充足するにつれて一定 の期間にわたり収益を認識する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は95億4千7百万円、売上原価は95億4千万円、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ7百万円減少しております。また、利益剰余金の当期首残高は1千3百万円減少しております。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第 30 号 2019 年 7 月 4 日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第 1 四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第 19 項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第 10 号 2019 年 7 月 4 日)第 44-2 項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期財務諸表に与える影響はありません。

(会計上の見積りの変更)

(耐用年数の変更)

当社は、一部の空調設備について使用状況等を見直した結果、従来の耐用年数と経済的使用可能予 測期間との乖離が明らかになったことから、第1四半期会計期間より耐用年数を見直し、将来にわた り変更しております。

これにより、従来の方法と比べて、当第2四半期累計期間の減価償却費は11億9千5百万円増加 し、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ11億6千6百万円減少しております。

(セグメント情報)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期累計期間(自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)

(単位:百万円)

		報告セク		調整額	四半期 損益計算書	
	半導体事業部	産商事業部	エンジニア リング事業部	計	- 明定領	計上額
売上高						
外部顧客への売上高	23, 000	20, 095	_	43, 096		43, 096
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	296	1,950	2, 248	△2, 248	
合計	23, 002	20, 392	1,950	45, 345	△2, 248	43, 096
セグメント利益	2, 552	538	348	3, 439	△229	3, 210

- (注)1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - 2 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 - 3 エンジニアリング事業部は開発部門としての役割に特化しており、販売に関しては産商事業部を通じて行うため外部顧客への売上高は発生しておりません。

当第2四半期累計期間(自 2021年6月1日 至 2021年11月30日)

(単位:百万円)

		報告セク		調整額	四半期 損益計算書	
	半導体事業部	産商事業部	エンジニア リング事業部	計	加 走 供	計上額
売上高						
外部顧客への売上高	23, 125	11,600	_	34, 725	_	34, 725
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	291	2, 442	2, 734	$\triangle 2,734$	_
合計	23, 125	11, 892	2, 442	37, 459	$\triangle 2,734$	34, 725
セグメント利益	3, 453	494	307	4, 256	△136	4, 119

- (注)1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 - 2 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 - 3 エンジニアリング事業部は開発部門としての役割に特化しており、販売に関しては産商事業部を通じて行うため外部顧客への売上高は発生しておりません。